

# 千曲中央病院 人工関節センター開設

## 人工関節センターの取り組み

2019年7月から千曲中央病院に人工膝関節・股関節センターを開設いたします。

私はこれまで、安曇総合病院、飯田市立病院、須坂病院、信州大学整形外科関節班、そして丸の内病院と人工関節置換術を多く行っていた病院に勤務してきました。そして、年間200例程度の人工股関節、人工膝関節を執刀させていただいておりました。これは開業されている先生方、地域の病院の先生方から御紹介を頂いていたためであり、この場をお借りして深謝申し上げます。

近年は、千曲中央病院では人工関節置換術は行われておらず、地域の方々は大変な苦勞をされていたことと思います。この度開設する千曲中央病院人工関節センターでは全症例に3Dテンプレートシステムを用いて綿密な術前計画を行い、術前・術後に看護師、理学療法士と共にカンファレンスを行い治療方針の意思統一を図ります。人工股関節置換術は仰臥位前側方進入法という術後脱臼率が非常に低く、早期からの機能回復が期待できる手術法で行います。



私は自分が手術に臨む際にこれだけはやると決めていることがあります。

- ・患者さんの術前の状態を症状、画像ともにしっかり把握すること。
- ・術前計画をしつこいくらい入念に行うこと。
- ・手技は基本に忠実であること。
- ・計画通りに手術が進まなかった時のリカバリーを検討しておくこと。

患者さんの信頼を頂けるような手術を行うよう努力してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

医療法人財団大西会 千曲中央病院  
整形外科部長  
人工関節センター長 森岡 進  
理事長・院長 大西 禎彦